WEEKLY REPORT

国際ロータリー第2600地区　上田ロータリークラブ
（創立1959年11月12日）

2022-2023年度 国際ロータリーテーマ
イマジン ロータリー

R.I.会長　ジェニファーE・ジョーンズ
国際ロータリー第2600地区　ガバナー　上沢 広光

2022-23年度 上田ロータリークラブ
●会長　矢島 康夫　●副会長　小幡 晃大・三井 英和
●幹事　櫻井 雅文　●会報委員長　酒巻 弘

第２８９６回例会（令和５年１月30日）

ホームページQR

［会長挨拶］　矢島康夫　会長

皆様こんにちは。

日本人が好きな数字は、１位「７」、２位「３」、３位「８」だそうです。

先週もお話ししましたが、日本人にとって「３」は特別な数字だと思います。

三種の神器、日本三景、三大祭、三名園、御三家など３でくくることが多くあります。

本日から京都の老舗旅館の御三家の紹介をしたいと思います。これらの旅館があるのは京都の烏丸通と河原町通の中ほど麩屋町通りを四条通りから北に上がって行くと六角通りを過ぎたところに「炭屋旅館」、三条通りを過ぎ御池通りの手前の右に「俵屋旅館」、左に「柊屋旅館」があります。紹介の順番は、予約の取りやすい順番で「柊屋」、「炭屋」、「俵屋」の順で紹介します。

「柊屋旅館」は、この麩屋町通りの本館と、御池通りを越えたところにある別館があります。本館には、文政元年（1818年）創業の木造２階建て数寄屋造りの本館と2006年完成の新館があります。川端康成の京都の定宿としても有名です。夕食は、部屋食が基本ですが、新館１階の大広間での食事が選べますので、大人数での宿泊にはこちらを選べばみんなで和気あいあいと食事ができます。また、客室は、すべてバス、トイレ付きで、お風呂は香り高い高野槙の湯船で、おおよそのチェックイン時間を知らせておけば、湯加減ちょうどのお湯が満杯に入れてありすぐに入浴できます。本館１階には、貸し切りの２つの家族風呂があります。夕食は、素材を生かした京料理を清水焼の器とともに楽しむことができます。

［会員卓話］　田原謙治さん

みなさん、こんにちは。長野銀行の田原です。

昨年は、私ども長野銀行と八十二銀行様との経営統合について公表させていただきました。たいへん、お騒がせをしたところです。そこで、今日は、銀行業界で何が起きているのかについて、お話をさせていただきたいと思います。

まず、銀行の収益構造についてです。銀行の収入の大きな柱は、３つあります。１つ目は貸出金利息収入、２つ目は有価証券の運用による利息や配当金収入、３つ目は振込などの際にいただく手数料収入です。

ここ数年、低金利環境を受けて、貸出金利率や有価証券運用利率が低下し、いま申し上げた貸出金と有価証券の運用から得られる利息収入が減少しています。そこで、手数料収入を増やしていこうとしています。また、一方で、店舗の統廃合やシステムコストの削減など経費の圧縮に努めているというのが、銀行業界の大きな流れとなっています。

それでは、お手元の資料、右下１ページ「企業業績・収益還元・実質無借金企業比率推移」をご覧ください。上段のグラフは、企業の当期純利益、支払利息、配当金の推移を示しています。青の棒グラフが当期純利益、黒の折れ線が支払利息、オレンジの折れ線が配当金です。2008年のリーマンショック以降、企業の業績である当期純利益は増加傾向、また、配当金支払いも増加している一方で、支払利息が減少傾向です。支払利息が減少しているということは、逆に銀行の収益が減少するということです。

また、下段のグラフは、実質無借金企業比率を示しています。実質無借金企業とは、ここでは手元資金が負債残高以上の企業と定義しています。リーマンショック以降、アメリカではその割合が減少している一方で日本ではその割合が増加しています。実質無借金企業が増加するということは、銀行にとっては、収入が減少するということになります。

続いて、右下２ページ「都道府県別の預金残高・貸出金残高」をご覧ください。右の棒グラフは、10年前と比べた都道府県別の預金と貸出金の残高です。地方銀行の預金や貸出金残高は、それほど変わりありませんが、東京へ集中していることが、お分かりになると思います。銀行の預金残高は、収益を支えるものであり、今後、預金は相続等により地方から大都市圏へ集中し、地方銀行の個人預金残高が減少してしまうことが危惧されています。

続いて、右下３ページ「地方銀行の収益構造」をご覧ください。低金利環境で貸出金利ザヤが縮小し、利回りの高い債券などの有価証券運用により賄ってきましたが、有価証券運用利回りも低下し、かつ含み損を抱えている状況です。そこで、手数料収入を増やそうとしています。

続いて、右下４ページ「地方銀行における統合、再編の状況」をご覧ください。これは、2018年、今から約５年前に銀行の監督である金融庁が公表したものを一部加工したものです。貸出金と手数料収入で経費を賄えるかという観点で、

①１行単独でも不採算である都道府県が23県
②１行単独なら存続可能の都道府県が13県
③２行でも競争可能な都道府県が10県

というシミュレーション結果となり、長野県は１行単独なら存続可能な県となっています。

続いて、右下５ページ、６ページ「長野銀行と八十二銀行との経営統合の概要と背景」をご覧ください。2023年１月に長野銀行と八十二銀行は最終合意にいたり、今後は長野銀行の臨時株主総会の承認などを前提に2025年６月をめどに１つの新銀行となる予定です。この経営統合発表後、「口座番号はどうなるのか」、「審査方針はどうなるのか」、「店舗はどうなるのか」といった様々なご質問やご意見をいただきました。まだ、決まっていない部分が多く、お伝えすることができませんが、決まり次第、丁寧にご説明をしてまいります。今回の経営統合の大前提は、お客さまにご不便をおかけしないことです。１つの新銀行になり、これまで以上の金融サービスをご提供できるよう努めていく所存ですので今後もご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げ、本日の卓話とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

[「ロータリーの友」紹介]

雑誌委員会　土屋勝浩　副委員長

1．私のプライド、その仕事

今月は「私のプライド、その仕事」と題して、自らの職業を通じて世に奉仕している19名のロータリアンが紹介されています。その18ページには上田東ロータリークラブの飯島裕也さんが登場しています。飯島さんは日ごろ薬剤師として地域医療に貢献していますが、ただ薬を売るだけでなく生活に役立つ情報を患者やそのご家族に付加価値として提供することを心がけているそうです。そしてコミュニケーションを通じて古き良き顔の見える関係を築きあげていきたいと述べています。中央北の飯島薬局にお勤めですので、「ロータリーの友見たよ、男前に映っていたよ」と声を掛けていただければ、本人も喜んでくれるのではないでしょうか。私もロータリーの友のような全国紙で紹介されるような人物に早くなりたいものです。

2．バックナンバーでたどる「友」70年

30ページからは創刊70周年特別企画「バックナンバーでたどる『友』70年」が掲載されています。

今回は９月号、11月号に続く第３弾で、90年代以降の出来事が取り上げられています。ここでそのいくつかを紹介いたします。

1997年には日本のロータリー会員数が過去最多を記録しました。因みに当時のクラブ数は2224、会員数は13万1000人ということですから今より１万人以上多かったようです。日本経済が一番勢いのあった時代ですね。

2004年には、26年ぶりに日本で国際大会が開催されました。その時の参加者４万5595人は今でも記録として破られていないそうです。

2011年３月には東日本大震災が発生し多くのロータリアンが被害を受けました。「友」では現地の取材報告や各地の復興支援活動をリポートし、積極的に情報を発信することで世界の同胞から支援を寄せていただく力となりました。

2020年には日本のロータリー100周年を迎え、記念切手やピンバッチの販売が行われました。その時のデ

ザインは全て会員から募集して作られたということです。

この30年間を振り返ってもロータリーには色々なことがあったことが分かります。この先活動を続ける私たちも過去をしっかり学んだ上で、更に世の中に必要とされる活動としていかなければならないと感じさせられました。改めて先人のロータリアンに敬意を表したいと思います。

3．この人を訪ねて

「この人を訪ねて」のコーナーでは宮之城ロータリークラブの坂口茂樹さんが紹介されています。坂口さんはパソコンの文字を作って販売する株式会社昭和書体の会長で、特に毛筆タッチのフォント作成で定評があるそうです。

印刷が電子化される以前は、それぞれの書体の元となる原字から金型を作り、そこに鉛合金を流し込んで一文字ずつ作っていたそうです。フォントの元になる原字は、今も昔も書体設計士と呼ばれる人たちが、カラス口という特殊なペンや定規を使って作り、それをパソコンでスキャンして電子フォントにするのだそうです。

一方、昭和書体という毛筆フォントは坂口さんの父で今は他界された綱紀さんが毛筆で一字一字書いた原字が出発点となっているようです。

昭和書体を一躍有名にしたのは2019年に放映された人気アニメ「鬼滅の刃」だそうです。当時、坂口さんは昭和書体がアニメに使われていることは知らなかったようですが、それを見つけた方がＳＮＳに投稿し、あっという間にネットに拡散されたそうです。その後、評判が評判を呼び、身の回りの様々なところで使われるようになったということです。

現在、昭和書体にある92の和文字のうち半数の46は綱紀さんが一人で15年かけて作られたそうです。フォントとして快適に使うには7000字が必要と言われていますので、それが46書体ですので合計32万字以上書かれたのだそうです。しかも、それぞれに個性がなければならず、そのために父、綱紀さんは「人格を変えるくらい気持ちを作り上げないと書けない」と言っておられたそうです。

坂口さんは、とても父に代わる仕事はできないということでプロデューサーの役割に徹してきたそうですが、親子だからこそできた適材適所での役割分担が経営に生かされてきたようです。

最後には妻への感謝の言葉も残されており、家族を大切にするロータリアンらしい締めくくりとなっています。フォント制作会社というあまり聞きなれない業界の話でしたが、その道を極めるには地道に誠心誠意取り組むことが大切だということを教えられた気がします。

［幹事報告］　櫻井雅文　幹事

1．地区事務所
　北信第一グループ
　ＩＭ基調講演のご案内
　坂出・坂出東ロータリークラブ共同ラジオ番組
　「レッツロータリークラブ」のご案内
2．信州民報
　東信第二グループ主催　小・中学生英語スピーチ発表会　広告
3．例会変更
　小諸ＲＣ　２月８日㈬　定受なし
　　22日㈬　定受なし
　小諸浅間ＲＣ　２月９日㈭　定受なし
　　23日㈭　定受なし
4．会報恵送　松本南ＲＣ

［ニコニコＢＯＸ］　宮川　泰　副委員長

飯島幸宏さん　石井懋人さん　小幡晃大さん　北村修一さん　窪田秀徳さん　桑澤俊恵さん　小山宏幸さん　斉藤達也さん　酒巻弘さん　滋野眞さん　島田甲子雄さん　関啓治さん　滝沢秀一さん　田中克明さん　田中健一さん　田原謙治さん　成澤厚さん　布施修一郎さん　三井英和さん　矢島康夫さん　湯田勝己さん　横沢泰男さん　米津仁志さん　保科茂久さん

本日喜投額　24名　￥　31,000
累　計　￥1,162,500

［例会の記録］

司会：小山宏幸　委員長
斉唱：ロータリーソング「四季の歌～冬」
●会員卓話　田原謙治さん
●「ロータリーの友」紹介
●会長挨拶
●幹事報告

［ラッキー賞］

石井懋人さん（矢島康夫さんより、沖縄のおみやげ）

［出席報告］　　小山宏幸　委員長

	本日	前々回（1/12）
会　員　数	57	57
出席ベース	54	54
出 席 者 数	43 コロナ欠席2	38
出席免除(b) （ ）内は出席者数	6(3)	6(3)
出席免除(a)	0	0
メークアップ （ ）内は Make up 後		2(40) コロナ欠席2
出　席　率	83.33	77.78

［本日のメニュー］

●鮎の甘露煮　●鰻巻き　●胡麻豆腐　●御飯
●味噌汁（油揚げ・えのき）

［次回例会予定］

２月13日㈪　ゲストスピーチ　ＭＡＮＡＢＩ外語学院様

（２月６日発行）

【会報担当】　斉藤達也　副委員長

著作権など知的財産権にご注意ください

著作権を守りましょう

全ての写真や文章には著作権があります。

『ロータリーの友』や「ロータリーの友ウェブサイト」の写真や記事を『ガバナー月信』や『クラブ週報』などの印刷物に使う場合は、使用可能かどうかを、必ず事前にロータリーの友事務所にご確認ください。他のクラブの会員が投稿した記事や写真を『ガバナー月信』や『クラブ週報』などに転載したいと考えた場合は、そのクラブに連絡し、許可を取ってください。

また、使用の際には、「『ロータリーの友』○○○○年○月号から」「写真提供：ロータリーの友事務所」など、出典を明記してください。

肖像権にご注意！

肖像権には、自己の容姿を無断で撮影されたり、撮影された写真を勝手に公表されたりしないよう主張できるプライバシー権と、タレントやスポーツ選手など著名人の肖像が持つパブリシティ権を守る、という2 つの側面があります。前者は人格権、後者は財産権にのっとった権利です。

クラブのイベントなどを撮影する際に気をつけていただきたいのが、プライバシー権です。一般の人を撮影する時に、そのつど、撮影の了解を得るのが一番確実な方法ですが、地域のお祭りなど、被写体となる全ての人に撮影許可を撮ることは困難です。その場合は、「○○ロータリークラブ記録係」といった腕章などを目立つところに着けて身分を明らかにし、取材の目的ができるだけ見た目で相手に伝わるようにしながら撮影しましょう。

なお、小さい子どもや未成年の人をアップで撮影する際には、極力、保護者の了承を得るように心がけてください。書面による許諾が理想ですが、口頭でも有効です。

ＲＩのウェブサイトの写真を使うには

ＲＩのウェブサイトwww.rotary.org には、地区やクラブで利用できる写真がたくさん掲載されています。「MY ROTARY」にログインし「ニュース＆メディア」の「ロータリーの画像・映像」をクリック。「QuickFind」欄に「Polio」「Water」「Children」などのキーワードを入力すると候補写真が出てくるので、使用したい写真をクリックし、ダウンロードします。写真説明の下に、撮影者の名前と「©Rotary International」が記載されています。この2 つを必ず明記してください。

このほか「運営する」→「ブランドリソースセンター」→「画像＆動画」にも写真が入っています。この場合も、必ず撮影者名と、「©Rotary International」を入れてください。